

夕陽 檜山

・第1号 平成22年7月30日発行
 ・事務局 江差町立江差北中学校
 ・発行 夕陽会檜山支部 TEL 0139 (53) 6022 FAX 0139 (53) 6492

支部長就任に当たって

乙部町立乙部小学校長 阿曾秀任
 (昭和48年卒)

今年度の夕陽会檜山支部長就任に当たって一言ご挨拶申し上げます。

平成22年度の会員数は現職161名、退職会員76名で総数237名でした。大学が総合学科となり、教員養成課程が無くなったこともあり、これからますます会員数は減少するものと思います。本部で行われる懇親会では他の職種に就いている方も出席するようになってきました。当夕陽会でも今後、他の職種に就いている会員の掘り起こしが必要となってきています。ただ、教職員以外の方を把握するのは大変難しい状況でもあります。各町わかる範囲で結構ですので取り組んでみてください。

今年度の歓迎会では若い方も出席していただき、今後の広がりになって行ければと思います。わたしが若い頃、檜山で最初に参加したときは、殆どが管理職で自分の居場所がありませんでした。今は、卒業年度ごとに席を振り分けたり、参加者も少なくなってきたこともあって、参加しやすい状況になってきています。支部で会員が一堂に会するのは5月の歓迎会と2月の先輩を送る会だけですので、是非出席してほしいものだと思います。今後の若い人たちの広がり期待したいと思います。

わたしの振り出しは留萌管内幌延町でしたが、檜山に来て33年。この間、思えば、大成町の夕陽会支会が小中高の若い先生方も参加しての懇親会だったことから、その後、各町でも顔を出すようになったように思います。それがいつの間にか支部長ということになってしまいました。先輩諸氏の助言に従い、自分でも流れに逆らわずに来た結果なのかなと思います。

栄浜小の校長室に徳川家康の遺訓が掲げられています。

「人の一生は重荷を負って遠き道を行くがごとし、いそぐべからず、不自由を常と思えば不足なし、心に望み起らば困窮したる時を思い出すべし、堪忍は無事長久の基、いかりは敵と思え、勝つことばかり知りて負けることを知らざれば、害その身にいたる、己を責めて人を責むるな、及ばざるは過ぎたるよりまさり 東照公遺訓」

最後の「及ばざるは過ぎたるより優れり」が何とも良い感じですが、これから、お互い同窓意識を大切に、長く続けられるよう、がんばっていきましょう。

平成22年度 夕陽会檜山支部役員名簿

役職名	氏名	学校名	住所	電話
支部長	阿曾秀任	乙部小学校	043-0103 乙部町字緑町641-1	0139 62-2021
副支部長	四辻順一	久遠小学校	043-0504 せたな町字大成区都219	013798 4-5018
副支部長	藪敬	上ノ国小学校	049-0611 上ノ国町字大留70	0139 55-2009
会計監査	後藤賢一	栄浜小学校	043-0113 乙部町字栄浜477	0139 62-2160
幹事長	茶碗谷稔	江差北小学校	043-0017 江差町字水堀町147	0139 53-6024
幹事会計	齊藤淳一	江差北中学校	043-0017 江差町字水堀町147	0139 53-6022
支部幹事	小助川浩	栄浜小学校	043-0113 乙部町字栄浜477	0139 62-2160

平成22年度支部歓迎会開催

5月15日(土) ホテルニューえさしを会場に夕陽会檜山支部の歓迎会を開催しました。

新会員の入場、参加者全員での夕陽讃歌の斉唱に引き続き、阿曾支部長、夕陽会本部会長橋田恭一様の歓迎の言葉、そして、5名の会員一人ひとりが檜山の印象や決意等を交えての挨拶で会が始まりました。

この日参加された新会員は、
 及川清様(S53卒) 坂田一俊様(S56卒)
 太田博也様(S56卒) 阿保裕也様(H20卒)
 志村優樹様(H20卒)です。

参加者の多くはS40~60年代卒ですが、H20年卒の新会員の参加もありました。歓迎会への参加が年々減少傾向にありましたが、今年度は、前年度よりも若干参加会員数が増えましたことを報告いたします。



今後も引き続き、平成卒の会員の皆様の参加を期待しています。最後に、寮歌を歌い、エールにより会を終えました。エールに際しては、夕陽会本部から檜山支部に昨年度送られてきた法被を身に纏い音頭が取られました。

また、歓迎会に先立ち、支部支会長会議を行い、今年度の活動方針や活動計画等が確認されました。

